



綾羅木郷台地遺跡・環濠



綾羅木郷台地遺跡・環濠



新発見の土笛  
(初めての完形品)

# 下関市立考古博物館開館 20周年記念特別展 綾羅木郷遺跡とその時代 — 環濠集落 事始め —



朝鮮系無文土器 (熊本市八ノ坪遺跡: 熊本市教育委員会提供)



観覧  
無料

福岡市吉武高木遺跡  
117号甕棺墓副葬品  
(重要文化財: 福岡市埋蔵文化財センター提供)

会期 平成27年9月19日(土)~11月15日(日)

場所 下関市立考古博物館 特別企画展示室

開館時間 / 9:30~17:00 (入館は 16:30 まで) 休館日 / 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は開館)

◆ 展示解説会 (申込み不要・参加費無料)

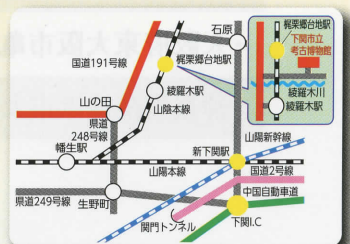
期日: 9月20日(日)・10月10日(土)・10月31日(土) (各13:30~14:30)

会場: 特別企画展示室

担当学芸員による展示  
内容と展示品の解説

## 下関市立考古博物館

〒751-0866 山口県下関市大字綾羅木字岡 454 番地 TEL 083-254-3061  
ホームページ <http://www.koukohaku.shimonoseki.yamaguchi.jp/>



● 交通案内

JR 山陰本線 梶栗郷台地駅より 徒歩約5分  
JR 山陽本線 新下関駅より タクシー約5分  
サンデン交通 郷台地入口バス停より 徒歩約5分  
中国自動車道 下関 I.C. より 約5キロ (P87 台)

下関市立考古博物館開館 20周年記念特別展

# 綾羅木郷遺跡とその時代

## — 環濠集落 事始め —

当館は本年5月に開館20周年を迎えました。

当館の北側に隣接する史跡綾羅木郷遺跡は、周囲に溝をめぐる区域の内側に1,000基以上の貯蔵用竪穴群が検出されたことで知られる弥生時代の著名な遺跡であるとともに、その保護をめぐる運動が考古博物館建設の契機となりました。開館20周年にあたり、以上の経緯をふまえ、綾羅木郷遺跡についてのこれまでの調査成果を総括する内容で記念特別展を開催します。

綾羅木郷遺跡で環濠が検出されたことから、環濠集落をテーマとし、近年の調査及び研究成果をふまえて、日本列島における出現期と拡散期の環濠集落を中心に取り上げ、土器や石器、金属器などの出土遺物や内部の遺構を手がかりにして集落構造を比較検討し、綾羅木郷遺跡についてあらためて評価します。また、環濠集落の拡散期に出現した北部九州地方の厚葬墓も取り上げ、集落動態との関連性を検討するとともに、考古資料からみた渡来集団の問題についても考察します。

併せて、綾羅木郷遺跡の意義と価値を次世代に継承するため、この遺跡が保存されるに至った史跡指定時の状況を再確認します。

### 【おもな展示品】

- ・福岡市吉武高木遺跡117号甕棺墓 (細形銅剣・碧玉製管玉・硬玉製勾玉:重要文化財)
- ・福岡市吉武大石遺跡45号甕棺墓 (細形銅剣・細形銅矛:重要文化財)
- ・福岡県小郡市若山遺跡出土品 (多鈕細文鏡2面・埋納容器:重要文化財)
- ・愛知県清須市・名古屋市朝日遺跡 (鹿角製固定銚・石庖丁・銅鐸形土製品など:重要文化財)
- ・佐賀県佐賀市増田遺跡 (多鈕細文鏡:佐賀県重要文化財)
- ・熊本県熊本市八ノ坪遺跡 (朝鮮系無文土器・大陸系磨製石器・青銅器鋳型など)
- ・山口県下関市綾羅木郷遺跡 (鉄製品・アワビオコシ・石鎌など:山口県指定文化財)
- ・山口県下関市山の神遺跡 (鉄製農具刃先:下関市指定文化財)
- ・奈良県田原本町唐古・鍵遺跡 (弥生土器・石庖丁・銅鐸形土製品など)
- ・大阪府東大阪市亀井遺跡 (天秤用分銅・磨石)
- ・神奈川県横浜市大塚遺跡 (弥生土器・磨製石器)

下関市立考古博物館

〒751-0866 山口県下関市大字綾羅木字岡 454 番地 TEL083-254-3061  
ホームページ <http://www.koukohaku.shimonoseki.yamaguchi.jp/>